

「胃粘膜下腫瘍の画像所見に関する観察研究」へ

ご協力をお願い

—当科において胃粘膜下腫瘍の診察を受けられた方およびご家族の方へ—

研究機関名 岡山大学病院

研究機関長 岡山大学病院長 前田 嘉信

責任研究者 岡山大学病院 消化器内科 助教 岩室 雅也

分担研究者 岡山大学学術研究院医歯薬学域 消化器・肝臓内科学分野 教授 岡田 裕之

岡山大学病院 消化器内科 医員 岡上 昇太郎

岡山大学学術研究院医歯薬学域 病理学(腫瘍病理)分野 講師 田中 健大

1) 研究の背景および目的

胃カメラにおいて、しばしば粘膜下に腫瘍を認めることがあります。これらを「粘膜下腫瘍」と呼称しますが、粘膜下腫瘍は多彩な種類の疾患が原因となります。粘膜下腫瘍の形態や硬さ、超音波内視鏡検査での特徴、CT検査などの特徴は疾患ごとに異なりますが、現在までに粘膜下腫瘍の原因となる個々の疾患の特徴についてはいまだ十分な検討が行われていません。そこで本研究では、胃粘膜下腫瘍の患者様のカルテ情報を検討することにより、内視鏡検査やCT検査での特徴を明らかにすることを目的としています。

2) 研究対象：

岡山大学病院の病理部データベースをもとに検索し、1990年1月1日から2021年9月11日までに消化管生検もしくは消化管切除標本にて病理学的診断がなされた胃粘膜下腫瘍200人の患者様を対象とする予定です。

3) 研究期間：

倫理委員会承認後～2022年3月31日

4) 研究方法：

胃粘膜下腫瘍の患者様の病理診断名、内視鏡所見、CT所見のほか、性別、年齢、血液検査結果、予後などについて検討します。

本研究では対象となる患者さんの1990年1月1日から2021年9月11日までに実施済みの臨床検査(血液検査や画像検査など)の結果のみを用います。すなわち、過去のカルテデータ、血液データ等のみを使用し、新たな血液やデータは取得いたしません。

5) 使用する情報

研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日など、ただちにあなたを特定できる情報は削除します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

胃粘膜下腫瘍の患者様の病理診断名、内視鏡所見、CT所見のほか、性別、年齢、血液検査結果、予後

6) 情報の保存、二次利用

本研究に使用した情報は、研究の中止時または5年間の保存期間後に破棄させていただきます。

調査情報は岡山大学病院消化器内科医局で厳重に取り扱います。電子情報の場合はパスワード等で制御

されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。保管している情報を他の研究に用いる場合には、委員会の承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（親権者又は未成年後見人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報かわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承下さい。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

【研究事務局】

岡山大学学術研究院医歯薬学域

〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1

岡山大学病院 消化器内科 TEL 086-235-7219

責任者：岩室 雅也